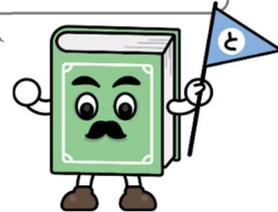


みんなに知ってほしい！世界が広がる
学校図書館の魅力を伝えていくよ。



としょえもん

令和7年度第1号(通巻49号)

開け！未来への扉 - キャリア教育 - — 学校図書館で視野を広げよう —

中学校で伺いました



松が谷中学校では、一年生3学期の総合的な学習の時間において、「職業」をテーマとした調べ学習を行いました。この調べ学習では、「実社会の職業を調べることを通して、どのような職業があり、どうすればその職業に就けるのかを理解し、自己の将来を考えること」をねらいとして決めました。「情報がまとまっている1冊の図書資料からの確に情報を読み取ることを目的として、学校図書館を活用し、借りた図書資料を参考に、職業の概要や職業に就くまでの過程などを調べます。学習のまとめでは、調べた内容をPOPで表現して発表しました。



今回の調べ学習を通して、世の中の多くの職業は、仕事内容やその仕事に就くために必要な資格及び能力が多様であることを学び、自らの将来を考える良いきっかけとなりました。

(松が谷中学校担当教諭)

本を選ぶ。本の事前準備は学校司書と連携。



完成した職業 POP



仕事内容や資格を発表



学校司書に
聞いたよ

学校図書館には、職業の内容や適性・資格について紹介された本が集められています。ひとつの職業について掘り下げた本(『国家公務員になるには』ペリかん社 他)、関連する職業をまとめて紹介した本(『医療・福祉の仕事見る知るシリーズ』保育社 他)、さまざまな視点から仕事を紹介する本(『なりたい！が見つかるお仕事図鑑』朝日新聞社 他)等があります。分類 366 や「仕事・職業」の棚です。

～生徒の声～

スポーツトレーナーと聞いたとき、マネージャーのようにチームを支える仕事だと思っていました。しかし、実際に調べてみると、選手のコンディションを管理する人だと知り、重要な役割を果たしているとわかりました。(Yさん)

自分が簡単そうだと思っていた職業も、努力が必要だったりすることを学び、どんな仕事をしている人も、かなりの努力や苦労があるんだなと思いました。また、どんな仕事でも苦労するのなら、やりがいがあり、自分が好きなものを仕事にしたいと思いました。(Sさん)

「図書館オリエンテーション」って？ —あたりまえだけど、大切なことを伝える場

さまざまな知識や感動を得られ、自ら知りたい・学びたいという気持ちを育むことのできる場所。それが学校図書館です。一人一人が落ち着いて本と向き合える環境を作るため、学校図書館のルールやマナーについて、子どもたちにきちんと伝えることは、とても大切です。

八王子市の学校図書館では、新年度のはじめに、図書館オリエンテーションを行い、学校図書館の使い方を説明しています。

本の表情が描かれたカード

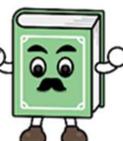


「本が泣いてるよ。どうしてかな？」

下柚木小学校では、本のさまざまな表情が描かれたカードを使い、傷んでしまった本を実際に見せながら、本を大切にすることを伝えています。また、本を正しい場所に戻せるよう、本の分類の仕方についても伝えます。分類について学べる絵本を読み聞かせたり、昨年度特に人気だった本を取り上げて紹介しつつ、それらの本がどの分類にあるのか、子どもたちといっしょに本棚を確認したりと、楽しく覚えてもらえる工夫も凝らしています。

だれもが気持ちよく学校図書館を使えるよう、大事な約束をしっかりと学ぶ場が、図書館オリエンテーションなのです。

- ① さわいだり、走ったりしない
- ② 本を大切にすること
- ③ 返す日を守る
- ④ 本は正しい場所にもどす
これが基本のルールだよ！

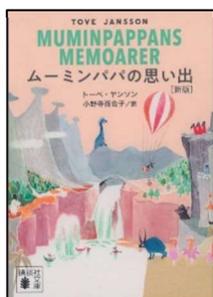


下柚木小学校5年生の図書館オリエンテーション

教えて 校長先生！おすすめの本はなんですか？

八王子市立ひよどり山中学校
校長 山下 久也

『ムーミンパパの思い出』
【新版】
トーベ・ヤンソン 著・原作
小野寺百合子 訳 講談社



日本ではアニメなどでおなじみのムーミンですが、原作は小説です。画家でもある著者の美しい挿絵が魅力的で、私は中学生の頃にシリーズ全作品を読みました。その中でも本作は、ムーミンパパが若き日の大冒険についての本を書きムーミンたちに読んで聞かせる中で、ムーミンパパの生い立ちやムーミンママとの出会いなど、ムーミン谷の仲間たちの秘密が明らかになるお話で、大人でも楽しめるおすすめの本です。

発行:令和7年(2025年)7月1日(火)
八王子市教育委員会教育指導課
学校図書館サポートセンター
問合せ:電話 042-664-1193



八王子市立上巻分方小学校
校長 山久保 正治

『星の王子さま』
サン＝テグジュペリ 作
内藤濯 訳
岩波書店(岩波少年文庫 001)



初めて読んだのは小学生。何を伝えたい？ わかりませんでした。年を重ねて、読むたびに、新たな気付きや発見が。名作は、その時の自分にとって深くしみいる言葉をあたえてくれます。これからも大切にしたい一冊です。

令和7年度

「図書館を使った調べる学習コンクール」

応募期間:8月28日(木)~9月30日(火)

応募先:学校図書館サポートセンター

※7月28日(月)小学生対象の体験講座もあります。

詳細は左記までお問い合わせください。